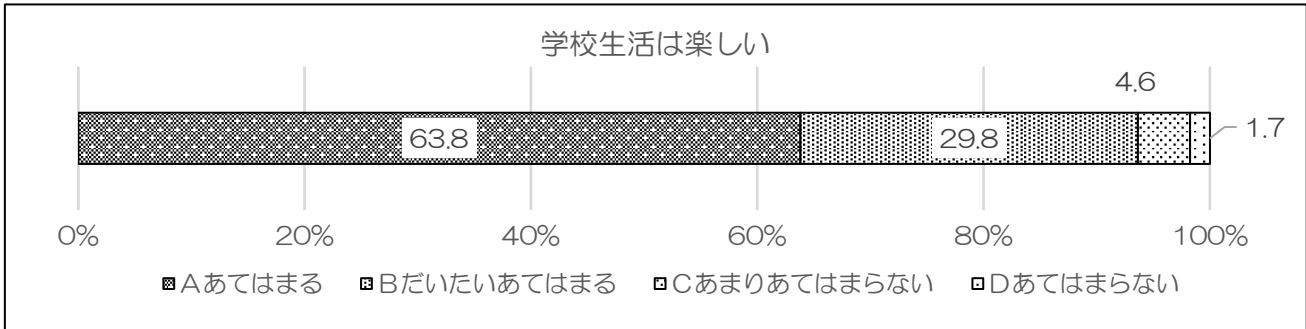


7月に行った伸びる子アンケートの結果をお知らせします。ご協力いただき、ありがとうございました。

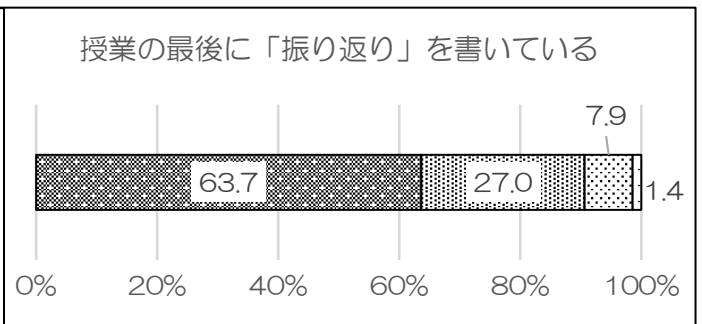
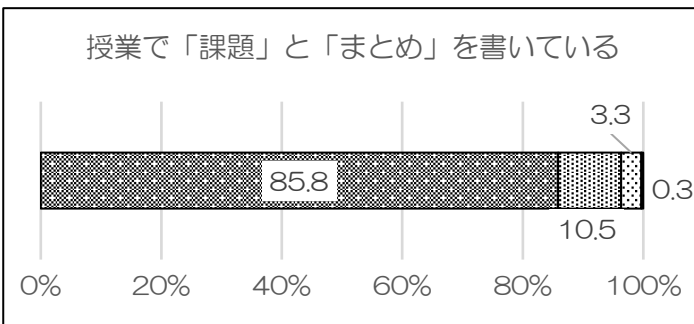
## 【児童アンケート】



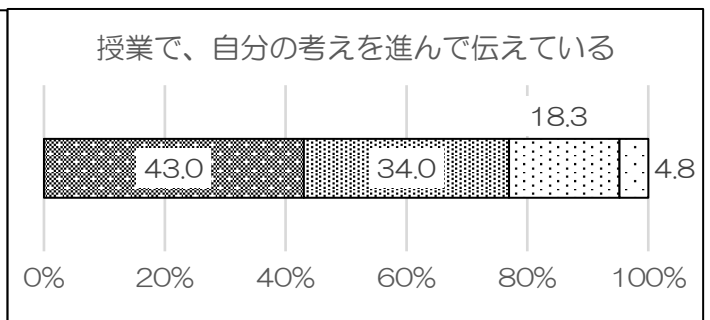
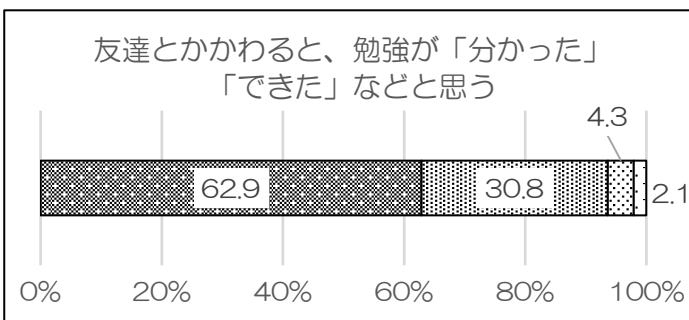
93.6%の児童が肯定的な評価（A63.8%、B29.8%）でした。

下山小学校の重点目標は、「みんなが楽しい学校」です。すべての児童が「学校が楽しい」と感じられるよう、これからも「まなび」「かかわり」「くらし」の3つのプロジェクトを中心に、教育活動を進めていきます。

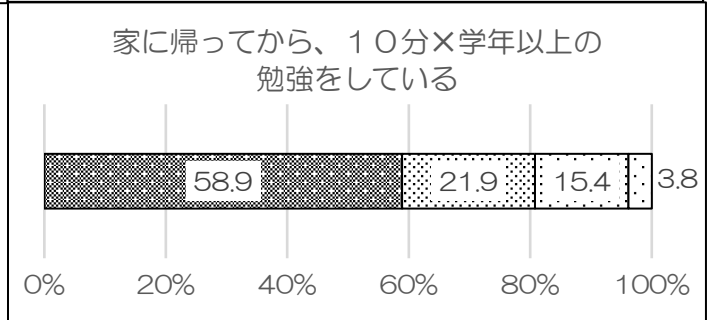
## <まなびプロジェクト>



『「課題」と「まとめ」「振り返り」のある授業』は、下山小学校だけでなく、新潟市内の小中学校共通の取組です。児童が自ら「何を学ぶのか（学習課題）」「何が分かり、できるようになったのか（まとめ）」「どのように学んだのか（振り返り）」を自覚し、主体的な学びを6年間継続することで、学習内容とともに、学び方も身に付けていきます。

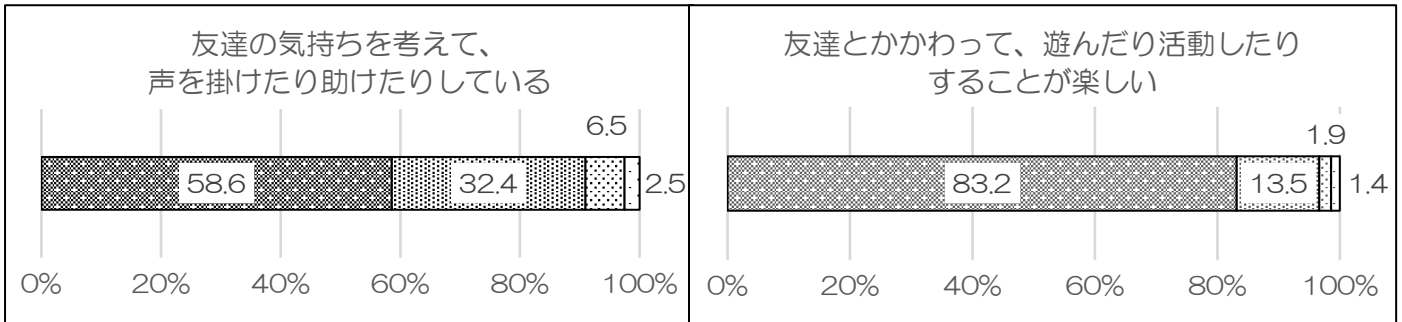


友達とのかかわりの中で、「分かった」「できた」と感じている児童が多く、共同的な学びを通して考えを広げ深めている児童が多いことが分かります。反面、「自分の考えを進んで伝えている」と感じている児童は77%ほどでした。ペア→小グループ→学級全体というような学習の場や、発言だけではなくiPad等を使っての発信など、授業を工夫していきます。



家庭学習については、児童が取り組みやすいよう学年に応じた方法や内容を提示していきます。継続した取組が力になります。家庭でも賞賛や励ましの声掛けを、よろしくお願いします。

## <かかわりプロジェクト>

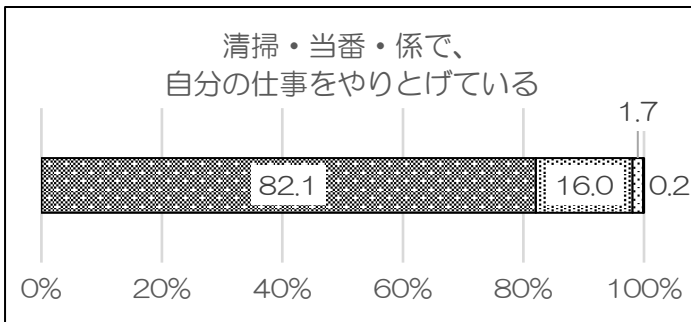


「友達の気持ちを考えて、声を掛けたり助けたりしている」「友達とかかわって、遊んだり活動したりすることが楽しい」と肯定的な評価をした児童は、それぞれ**91%、96.7%**でした。

下山小学校では、全校縦割り班「なかよし班」を編成し、水曜日以外の毎日、清掃を行っています。また、学級やなかよし班で遊ぶ「なかよしタイム」を行ってきました。

この他にも、「Good Job!カード」を使った学級での取組、ありがとうカードを使った異学年との交流を続けています。今後もこれらの取組を続け、児童一人一人の自己肯定感を高めるとともに、人間関係形成力や人間関係調整力を育成していきます。

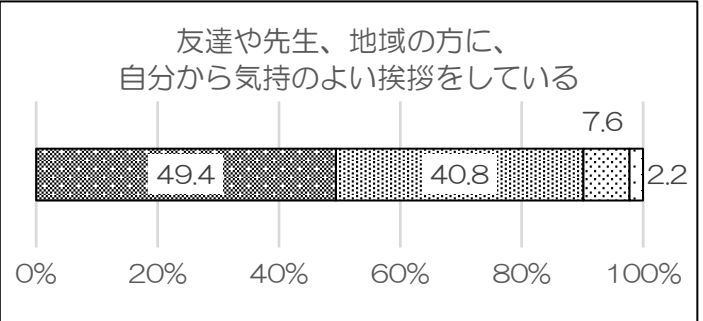
## <くらしプロジェクト>



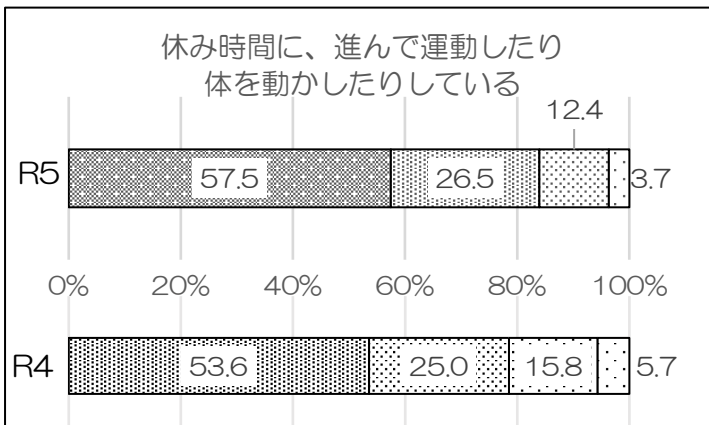
「清掃・当番・係で、自分の仕事をやりとげている」と答えた児童の割合は、「あてはまる」「だいたいあてはまる」を合わせると、**98.1%**ととても高い割合になりました。日々、学級で、委員会で、役割をきちんと果たす児童がたくさん見られます。そして、それを帰りの会で「Good Job!」と認め、伝え合う姿が多く見られています。今後も、頑張りを認め合う場を大切にしていきたいです。

「自分から気持ちのよい挨拶をしている」と答えた児童の肯定的評価の割合は、**90.2%**でした。子ども見守り隊の方々や学校運営協議会委員の方からも、挨拶がよくなっているとの声をいただいています。

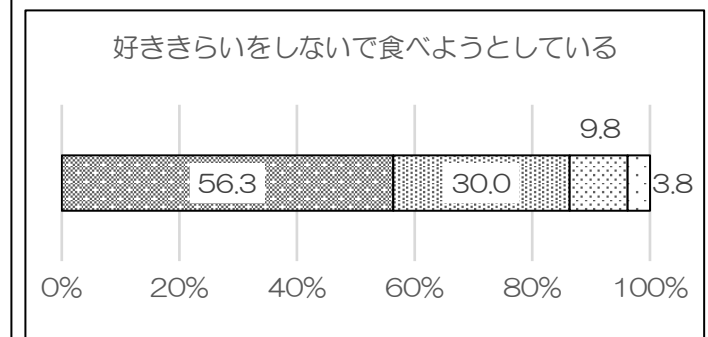
毎日の挨拶に加え、挨拶週間の取組を進め、児童の意識をより高めていきます。



## <その他～健康・体力～>



コロナウィルス感染拡大防止の観点から、児童の遊び場の制限など、様々な制約を行っていた昨年度の7月と比較すると、若干ですが、進んで運動したり体を動かしたりしていると答えた児童の割合が増えました。



下山小学校の給食は、「おいしい」と児童に好評です。給食だけでなく、家庭での毎日の食事でも、苦手なものでも少しずつ、バランスよく食べることができるとよいですね。